

第1期小平市経営方針推進プログラム進捗状況（令和3年度末）について

行財政改革の着実な推進を図るため、第1期小平市経営方針推進プログラムの進行管理については、毎年度、市内の経営方針推進本部で検討のうえ、有識者や公募市民で構成する経営方針推進委員会に報告を行い、意見等をいただくこととしています。

ここに、各プログラムの令和3年度末の進捗状況を報告します。

1 各プログラムの令和3年度末進捗状況

速やかに取組に着手することとする「実施プログラム」の進捗状況については、全20のプログラムのうち、18プログラムが「予定どおりに進捗」、2プログラムが「予定よりも遅れている」となりました。

なお、具体的な取組への着手を目指して検討期間を設ける「検討プログラム」（全8プログラム）は、評価対象外としています。

■ 実施プログラムの進捗状況（令和3年度末）

方向性	予定以上に 進捗 (S)	予定どおりに 進捗 (A)	予定よりも 遅れている (B)
1 地域資源によるサービスの実現 (6プログラム)	0	6	0
2 将来に向けた財政運営・財産活用 (4プログラム)	0	3	1
3 運営・業務執行体制の効率化 (6プログラム)	0	6	0
4 職員と職場の活性化 (4プログラム)	0	3	1
計	0	18	2

【参考】予定よりも遅れているプログラム（2プログラム）

No	プログラム名	取組内容・要因	今後の対応
7	使用料・手数料の見直し	<ul style="list-style-type: none"> 学童クラブ費の改定に関する情報収集や、公共施設附帯駐車場の利用者負担に関する調査などを実施した。 他の使用料・手数料に関する定期的な見直しの仕組み検討の着手には至らなかった。 先行して進める予定であった「集会施設等の適正な料金設定等」の検討を凍結したため。 	<ul style="list-style-type: none"> 使用料・手数料の定期的な見直しの仕組み検討を進める。

No	プログラム名	取組内容・要因	今後の対応
17	職員提案制度の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・職員提案制度に関する職員向けアンケート調査を実施するなど、制度見直しに向けた取組を着実に進めた。 ・一方で、職員提案の応募件数 15 件以上を目指すこととしていたが、年度内の提案募集実施には至らなかった。 ・制度の効果を向上させるための方策検討に時間を要したため。 	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度の検討を踏まえた新たな枠組みのもと、令和 4 年度の提案募集を実施する。 ・職員提案の応募件数 15 件以上を目指す。